

令和6年度学校評価（自己評価結果）

評価基準	評価項目	令和4年度	令和5年度	委員の意見
1.教育理念・目標	(1)学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	A	A	<p>・常日頃から理事会及び理事会以外でも、理事長及び関係管理者とヒアリング行っております。内容については、現在の状況又は将来構想について、優先度を含めた中で、課題などについて意見交換を行っている。</p> <p>・令和5年度は、千葉県消防学校の副校長に、「消防職員の実務と消防学校の初認教育課程」という内容で講義を行っていただくとともに、今後も千葉県消防学校との連携を強化してまいります。</p>
	(2)学校における職業教育の特色は何か	B	A	
	(3)社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	A	A	
2.学校運営	(4)目的等に沿った運営方針が策定されているか	A	A	<p>・令和5年度事業計画書に沿って学校運営を行っている。</p> <p>・適時ホームページ、SNSなどの媒体を活用して情報公開を行っている。今回の第三者委員会の評価結果についても、委員会終了後、速やかにホームページに載せ開示する段取りとなっております。</p>
	(5)運営方針に沿った事業計画が策定されているか	A	A	
	(6)運営組織や意思決定機能は、規則等において明確にされているか、有効に機能しているか	A	A	
	(7)教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	A	A	
	(8)意思決定システムは確立されているか	A	A	
	(9)情報システム化等による業務の効率化が図られているか	B	B	
3.教育活動	(10)教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	A	A	<p>・令和5年度は、令和4年度に引き続き自己評価表はありますが検証まで至っていない状況ですので、評価を横這い状態としております。令和6年度については、自己評価表を修正するとともに、各学科長、コース長及び事務長からフィードバックを行い、積極的に検証体制を確立させてまいります。</p> <p>・令和5年度は、外部講師を招聘した接遇研修を実施するとともに、職場内研修として、奨学金に係る勉強会を実施しております。しかしながら、学生や保護者からの質問や相談に対し、ワンストップサービスを向上させるために、継続的な研修を行って行きたいと考えます。</p>
	(11)修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	A	A	
	(12)学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	A	A	
	(13)キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	A	A	
	(14)授業評価の実施・評価体制はあるか	B	B	
	(15)成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	A	A	
	(16)資格取得に対する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	A	A	
	(17)人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる案件を備えた教員を確保しているか	B	B	
	(18)職員の能力開発のための研修等が行われているか	A	A	
4.教育成果	(19)就職率の向上が図られているか	B	B	<p>・令和5年度の就職率は、76%となっており、令和4年度の71.9%より増加しておりますが、評価については、横ばい状態としております。</p> <p>・資格取得率は、救急救命学科が96.7%、理学療法士コースが93.7%、作業療法士コースが100%の結果で、資格取得率の向上が図られていることから、評価を変更しています。</p> <p>・退学者の低減については、残念ながら千葉校では11名（令和4年度14名）の退学者が認められており、令和4年度より若干減少しておりますが、退学者が10名を超えており、学校としては、重要な課題と認識していることから、評価を横這い状態にしております。</p> <p>主な退学理由は学力不足、進路変更などとなっております。</p>
	(20)資格取得率の向上が図られているか	B	A	
	(21)退学率の低減が図られているか	C	C	
	(22)卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	B	B	

評価基準	評価項目	令和4年度	令和5年度	委員の意見
5.学生支援	(23)進路・就職に関する支援体制は整備されているか	A	A	
	(24)学生相談に関する体制は整備されているか	A	A	
	(25)学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	A	A	
	(26)学生の健康管理を担う組織体制はあるか	A	A	
	(27)課外活動に対する支援体制は整備されているか	B	B	
	(28)学生の生活環境への支援は行われているか	B	B	
	(29)保護者と適切に連携しているか	B	B	
	(30)卒業生への支援体制はあるか	B	B	
6.教育環境	(31)施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	B	B	・本年1月1日に発生しました、能登半島地震に伴い、七尾校が被災したことから、支援物資として、千葉校の備蓄品（食料品）を支援いたしました。 このことから、千葉校の備蓄品の在庫を確認し、本年度に整備に着手したいと考えております。
	(32)学内外の実習施設、インターンシップについて十分な教育体制を整備しているか	B	B	
	(33)防災に対する体制は整備されているか	A	A	
7.学生募集活動	(34)学生募集活動は、適正に行われているか	B	B	・募集活動では訪問先高校の進路担当者に国家試験結果及び就職状況を伝え、他の学校との比較を示すとともに、千葉校においては、日本全国を対象に募集活動を展開しております。
	(35)学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	A	A	
8.財務	(36)中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	A	B	・監査確定後は、速やかに本校のホームページに公開を行うようにしています。 ・中長期的に学校の財務基盤を安定させるには、学生獲得が重要となりますことから、学生募集活動は基より、DXやSNSツールを活用した広報活動を重点的に実施し、中長期的な財務基盤の安定に繋げていきたいと考えます。
	(37)予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	A	A	
	(38)財務について会計監査が適正に行われているか	A	A	
	(39)財務情報公開の体制整備はできているか	A	A	
9.法令等の遵守	(40)法令、専修学校の設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	B	B	・自己点検評価は本委員会終了後、速やかにホームページに公開することとしています。 ※自己点検評価については、学校評価と読み替えること ・昨年度、ご指摘のありました個人情報漏洩についての対策については、宇山副校長兼事務長を中心に、USBなどのデバイスの使用を最小限とし、グーグルドライブにて管理する方針としましたが、まだまだ、精査する必要があることから、評価については、変更ありません。
	(41)個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	B	B	
	(42)学校点検評価の実施と問題点の改善を行っているか	B	B	
	(43)学校点検評価の結果を公開しているか	A	A	
10.社会貢献・地域貢献	(44)学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	A	A	・昨年度は、救急救命学科の学生が、高滝湖マラソン・トンエコマラソン（市原市）、佐倉朝日健康マラソン（佐倉市）及びリバーサイドさかえドラママラソン（栄町）にボランティアとして参加しております。令和6年度は、アクアラインマラソン（木更津市）も控えておりますことから、積極的にボランティア活動を行ってまいります。 ・地域住民の方々に大規模災害時には、本校を開放し一時避難所として提供することを周知しております。
	(45)学生のボランティア活動の奨励、支援をしているか	A	A	
	(46)地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練を含む）の受託等を積極的に実施しているか	A	A	

※自己評価はAは良好・Bは概ね良好・Cは検討、改善